

令和8年度事業計画

経営方針 岩手県に住所を有する者の子女で、有能な素質を有しながら経済的理由により高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)及び専修学校の高等課程の修学が困難な者及び高等学校等に在学する生徒であって、大学等(大学、短期大学、高等専門学校(4・5年生)、専修学校及び各種学校をいう。)への進学に意欲があるものの経済的な理由により進学に必要な学資の支弁が困難な者に対し、学資の貸与その他育英奨学上必要な業務を行い、もって社会有用な人材を育成する。

<タイプB> 公益事業(1)

1 奨学金の貸与 令和8年4月～令和9年3月

単位:千円

種類 区分	タ イ プ B 一 般 貸 与 奨 学 生																合 計		
	人 員	貸 与 月 額	金 額	人 員	貸 与 月 額	金 額	人 員	貸 与 月 額	金 額	人 員	貸 与 月 額	金 額	人 員	貸 与 月 額	金 額	入学一時金	人 員	金 額	
令和6年度 継続		15	0	1	20	240		25	0	2	30	720		35	0		3	960	
令和7年度 継続	2	15	360	1	20	240	1	25	300	1	30	360	3	35	1,260		8	2,520	
令和8年度 採用予定者		15	0		20	0		25	0	1	30	360	6	35	2,520	7	1,050	7	3,930
合 計	2		360	2		480	1		300	4		1,440	9		3,780	7	1,050	18	7,410

注:令和8年度の予約採用は、募集人数200名程度に対し7名採用予定。

2 寄附金の募集 令和8年6月～令和9年3月 寄附金目標額 5,500千円

3 奨学生の募集 令和8年9月～令和9年1月 令和9年予約採用奨学生募集 募集人数の上限200名。

進路の確定時期を考慮し、募集期間を10月までから1月までとして実施する。
⇒選考委員会は1月に開催する。

4 適格認定 令和9年2月～3月 学業成績・生活状況報告書の提出により、激励等を行う。

<タイプA> 公益事業(2)

1 奨学金の貸与 令和8年4月～令和9年3月

単位:千円

種別 区分	タイプ A 高 校 奨 学 事 業 (旧 日 本 育 英 会 移 管)													
	国・公立自宅			国・公立自宅外			私立自宅			私立自宅外			合 計	
	人員	貸与 月 額	金 額	人員	貸与 月 額	金 額	人員	貸与 月 額	金 額	人員	貸与 月 額	金 額	人員	金 額
継 続 者 (令 和 4 年 度)		18	0		23	0	2	30	720	1	35	420	3	1,140
継 続 者 (令 和 5 年 度)		18	0		23	0	1	30	360	2	35	840	3	1,200
継 続 者 (令 和 6 年 度)	18	18	3,888	1	23	276	9	30	3,240	5	35	2,100	33	9,504
継 続 者 (令 和 7 年 度)	6	18	1,296	5	23	1,380	11	30	3,960	3	35	1,260	25	7,896
小 計	24		5,184	6		1,656	23		8,280	11		4,620	64	19,740
予 約 採 用 予 定 者 (令 和 8 年 度)	2	18	432		23	0		30	0	4	35	1,680	6	2,112
在 学 採 用 予 定 者 (令 和 8 年 度)	171	18	36,936	10	23	2,760	208	30	74,880	105	35	44,100	494	158,676
小 計	173		37,368	10		2,760	208		74,880	109		45,780	500	160,788
合 計	197		42,552	16		4,416	231		83,160	120		50,400	564	180,528

注1) 令和8年度予約採用は、募集人数200名程度に対し6名採用予定。

注2) 令和8年度採用は、予約採用を含めた募集人数500人を基に算出した。

2 奨学生の募集 令和8年4月～5月 在学採用奨学生募集 人数500名程度で募集予定。

令和8年4月～令和9年1月 緊急採用奨学生募集 10名見込む。

令和8年9月～令和9年1月 令和9年予約採用奨学生募集 募集人数の上限200名。

進路の確定時期を考慮し、募集期間を10月までから1月までとして実施する。
⇒選考委員会は1月に開催する。

3 適格認定 令和9年2月～3月 奨学金継続願の提出により、激励等を行う。

<タイプC> 公益事業(2)

1 奨学金の貸与 令和8年4月～令和9年3月

単位:千円

種別 区分	タイプC 東日本大震災津波特例													
	国・公立自宅			国・公立自宅外			私立自宅			私立自宅外			合計	
	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	金額
継続者 (令和6年度)	7	18	1,512	1	23	276	4	30	1,440	3	35	1,260	15	4,488
継続者 (令和7年度)	9	18	1,944		23	0	3	30	1,080	4	35	1,680	16	4,704
小計	16		3,456	1		276	7		2,520	7		2,940	31	9,192
採用予定者 (令和8年度)	12	18	2,592	1	23	276	4	30	1,440	3	35	1,260	20	5,568
小計	12		2,592	1		276	4		1,440	3		1,260	20	5,568
合計	28		6,048	2		552	11		3,960	10		4,200	51	14,760

注1) 令和8年度採用は、R5～R7年度の貸与実績(伸び率)を考慮した貸与者数51人(県補助金算定ベース)を基に算出した。

2 奨学生の募集 令和8年4月～10月 採用予定者数の制限なし。

3 適格認定 令和9年2月～3月 奨学金継続願の提出により、状況確認を行う。

<タイプD> 公益事業(2)

1 奨学金の貸与 令和9年3月

単位:千円

種別 区分	タイプD 大学等進学支援		
	高校2年生3月期に一括貸与		
	人員	貸与額	金額
採用予定者 (令和8年度)	35	150	5,250
合計	35	150	5,250

2 奨学生の募集 令和8年9月～令和9年1月 人数40名程度で募集予定。

進路の確定時期を考慮し、募集期間を10月までから1月までとして実施する。
⇒選考委員会は1月に開催する。